

(解答・配点)

問番 号 (配点)	設問	解答番号	正解	配点	自己採点欄
第1問 (6)	1	1	②	2	
	2	2	③	2	
	3	3	③	2	
小計					
第2問 (10)	1	4	⑤	2	
	2	5	③	2	
	3	6	①	2	
	4	7	③	2	
	5	8	③	2	
小計					
第3問 (9)	1	9	①	3*	
		10	②		
		11	④		
		12	③		
	2	13	②	3	
3	14	③	3		
小計					
第4問 (12)	1	15	①	3	
	2	16	③	3	
	3	17	②	3	
	4	18	④	3	
小計					
第5問 (16)	1	19	①	3	
	2	20	①	3	
	3	21	②	3	
	4	22	③	3	
		23	①	2	
5	24	②	2		
小計					
(注)					
1 *は、全部正解の場合のみ点を与える。					
2 - (ハイフン) でつながれた正解は、順序を問わない。					

問番 号 (配点)	設問	解答番号	正解	配点	自己採点欄
第6問 (18)	1	25	③	3	
	2	26	②	3	
	3	27-28	①-⑤	3*	
		29	④	3	
	4	30	④	3	
5	31	④	3		
小計					
第7問 (15)	1	32	②	3	
	2	33-34	①-⑤	3*	
	3	35	⑤	3*	
		36	④		
		37	①		
4	38	③	3		
5	39	②	3		
小計					
第8問 (14)	1	41	②	4	
	2	42	①	3	
		43	④	3	
3	44-45	①-③	4*		
小計					

第1問

解答

問1-② 問2-③ 問3-③ (各2点)

出典

Original Material

全訳

あなたはニュージーランドのウェリントンにある美術館の広告を見ており、大学生向けのコンクールに関する知らせに注目します。あなたは参加を検討しています。

大学生よ、ごみを一変させよ！

部屋をきれいにしておゴミを処分する時では？ 以下を一読あれ！

課題は、大掃除をして出たごみすべてについて7日間の日記をつけ、「クール」なものや実用品を作ること！

参加規則

- ◆4月1日から5月19日までのうちの1週間、毎日ごみの記録を残してください。
- ◆ごみを使ってアート作品か実用品を作ってください。
- ◆7日間経った後に作品の写真を3枚から5枚撮って、5月26日23時59分までにごみの日誌と一緒に、対応するリンクにアップロードしてください。
→ [アートをアップロード](#)
→ [実用品をアップロード](#)

◆30語未満であなたの出品作の作製理由を説明してください。

最高作品に投票を！

- ◆各カテゴリーに1回のみ投票可で、自作への投票は不可とします。出品作すべてを見るにはリンクをクリックし、5月27日から5月の末日の20時まで投票してください。
→ [投票](#)
- ◆投票ごとにかかる1.5ニュージーランド・ドルは、リサイクル意識の向上のために役立てられます。

優勝者

「アート」カテゴリーの優勝者は、来年1月5日まで作品を当館で展示します！
「実用品」カテゴリーの優勝者は、作品を地元のプロのアーティストが複製して当館のギフトショップで売り出します！
1等、2等、3等入賞者にはそれぞれ、当館の夏の「それってごみなのか？」展の無料入場券2枚をお贈りします！

設問解説

問1 1 正解②

「作品は1の間にアップロードできる」

- ① 4月1日から5月19日
- ② 4月8日から5月26日
- ③ 5月27日から5月31日
- ④ 6月1日から1月5日

正解は②。Rules of Entry (参加規則) の第1文 (Record your trash ...) ~ 第3文 (Take 3 to ...) に「4月1日から5月19日までのうちの1週間, 毎日ごみの記録を残し」, 「アート作品か実用品を作って」, 「7日間経った後に作品の写真を3枚から5枚撮って, 5月26日23時59分までにごみの日誌と一緒に, 対応するリンクにアップロード」するように, とある。最も早くアップロードするには4月1日から7日までごみの記録を残した後で翌8日に行くことになり, 締め切りは5月26日であるため, ②が正解。

問2 正解③

「このコンクールに参加する際には, ならない」

- ① ギフトショップで何か欲しい物を買わなければ
- ② さまざまな種類のごみを集めなければ
- ③ 自分の要らない物で何かを作らなければ
- ④ 2つの違う出品作に投票しなければ

正解は③。コンクールに出品する作品は, 本文冒頭の1文 (Your task is ...) にあるように「大掃除をして出たごみ」つまり「自分にとって要らない物」で作ることを求められているため, ③が正解。

他の選択肢の内容は広告に含まれない。

問3 正解③

「2等や3等に入賞すると ことができる」

- ① ウェリントンで働くアーティストに会う
- ② ギフトショップで何か選ぶ
- ③ 夏の展覧会を見に誰かを連れて行く
- ④ 1月までならいつでも美術館を訪ねる

正解は③。Winners (優勝者) の第3文 (Those in first, ...) に「1等, 2等, 3等入賞者にはそれぞれ, 当館の夏の『それってごみのな?』展の無料入場券2枚を」贈るとあるので, 夏の展覧会に連れを1人伴って行くことができることになるため, ③が正解。

他の選択肢の内容は広告に含まれない。

主な語句・表現

[リード文]

・問題冊子を参照のこと。

◇ consider - ing 「-することを検討する」

[本文]

- ◇ get rid of ... 「…を片付ける [処分する]」
- ◇ clean-up 図 「(大) 掃除」
- ◇ entry 図 「参加者 [物]; 出品作」
- ◇ NZD 図 「ニュージーランド・ドル」 New Zealand dollar の略。
- ◇ donate 圖 「…を寄付する」
- ◇ read on 「読み続ける」
- ◇ cool 圖 「すてきな; かっこいい」
- ◇ relevant 圖 「対応する; 適切な」
- ◇ reproduce 圖 「…を複製 [模造] する」

第2問

解答

問1 - ⑤ 問2 - ③ 問3 - ① 問4 - ③ 問5 - ③ (各2点)

出典

Original Material

全訳

あなたはあなたの学校の英語雑誌のスタッフの一員です。イギリスから来た助教員のポーラが記事を投稿しました。

宇宙人の存在を信じますか。最近の調査によれば, メキシコの人々はとりわけ信じがちですが, 約70%の人々が我々人類だけが知的な生命体であるわけではないと信じているロシアほどではありません。これに対し, 中国でそう考えている人々は半分弱で, オランダで同意するのは4人に1人ほどのようです。

では, 宇宙についての研究にさらに時間をかけるべきなのでしょうか。

よく知られた科学雑誌が宇宙探索の良い点と悪い点を述べています。

宇宙探索の利点とは:

- ▶ 我々の宇宙行きを可能にするための多くのテクノロジーが, 今や地球での我々の生活を向上させている。
- ▶ 我々の研究の大部分は地球でなされているので, 我々は地球外へと飛行する必要さえない。
- ▶ 地球の資源のすべてを使ってしまった後で, 人類が生き延びることのできる別の惑星を見つけるために重要である。

しかし, 宇宙に関する調査には途方もない費用がかかり, 多くの天然資源を燃料として使用する必要がある。さらに我々は宇宙を, そこに我々が残すことになるあらゆるごみの入った巨大なごみ箱にしようとしている。

男性や若い世代が宇宙人の存在を信じる傾向が最も強いのですが, これは彼らが, 宇宙人の映画やとてもリアルな印象の今日のハイテクによる特殊効果を非常に好むためかもしれません。信心深い人々は往々にして, 神によって創造されたがゆえに人類はかけがえがない, と信じています。我々の半数以上が地球外に生命が存在するに違いないと考えてはいますが, 私を含めて5人に3人以上が, 人類と同じくらい知能が高いものがいそうだとは思っていません。真理を探り出そうと努める価値はあるのでしょうか。

設問解説

問1 4 正解⑤

「宇宙人の存在を信じる人々の比率に関して、最高から最低までの国別の順位を示すものはどれか」 4

- ① 中国－オランダ－ロシア
- ② 中国－ロシア－オランダ
- ③ オランダ－中国－ロシア
- ④ オランダ－ロシア－中国
- ⑤ ロシア－中国－オランダ
- ⑥ ロシア－オランダ－中国

正解は⑤。ポーラの記事の第1段落第2文 (A recent survey ...) から、宇宙人の存在を信じるロシア人は約70%、最終文 (Whereas just under ...) から、中国人では半分をわずかに下回り、オランダ人では4人に1人ほどとわかるので、⑤が正解。

問2 5 正解③

「よく知られたその科学雑誌によれば、宇宙探索の利点の1つは 5 ということである」

- ① 我々は人生をより刺激的にできる
- ② 我々は宇宙空間によりたやすく行く
- ③ 我々がより進歩した科学技術を手にしている
- ④ 我々は健康により良い惑星を見つける

正解は③。ポーラの記事に記載された科学記事からの引用の1つめの > (Many technologies designed ...) に、「我々の宇宙行きを可能にするための多くのテクノロジーが、今や地球での我々の生活を向上させている」とあるので、③が正解。

他の選択肢は引用部分に含まれない内容。

問3 6 正解①

「ポーラの記事内で言及されているある考え方は、 6 というものである」

- ① 「神によって創られた人類は特別な生命形態である」
- ② 「男性はSF映画を最も好む」
- ③ 「我々自身の惑星をさらに研究することが必要である」
- ④ 「宇宙はごみを捨てるのに適した場所である」

正解は①。ポーラの記事の最終段落第2文 (Religious people often ...) に、信心深い人々について「神によって創造されたがゆえに人類はかけがえがない」という見解を取る場合が多いことが述べられているので、①が正解。

②は最終段落第1文 (Men and younger ...) に「彼ら [=男性や若い世代] が、宇宙人の映画や...を非常に好む」とは書かれているが、「SF映画全般を」「最も」好むという内容とはずれがあるため不適。③は本文に書かれていない内容。④の宇宙へのごみ投棄について書かれているのは、科学記事からの引用の最終文 (We are also ...) に見られる「我々は宇宙を...巨大なごみ箱にしようとしている」という懸念であるため、不適。

問4 7 正解③

「宇宙人についてのポーラの見解を最も正しく要約したものはどれか」 7

- ① それらは存在しそうにない。
- ② 人々が真理を知ることは決してないかもしれない。
- ③ 実際の宇宙人はあまり知的ではありそうにない。
- ④ 信じるか否かはその人の文化にはよらない。

正解は③。ポーラの記事の最終段落第3文 (Though more than ...) に「私を含めて5人に3人以上が、人類と同じくらい知能が高いものがいそうだとは思っていない」と書か

れているので、③が正解。

他の選択肢は本文に見られない内容。

問5 8 正解③

「記事に対する最も適切な題名はどれか」 8

- ① 神かそれとも科学か
- ② 我が惑星を守ること
- ③ 宇宙－我々はさらに多くを知るべきか
- ④ 人間の想像力

正解は③。ポーラの記事の第2段落 (So, should we ...) の「宇宙についての研究にさらに時間をかけるべきなのでしょうか」という問いかけや、最終段落最終文 (I wonder if ...) の「真理を探り出そうと努める価値はあるのでしょうか」という疑問から、彼女が宇宙研究に対していささか懐疑的な立場を取っていることがわかるため、③が最も適切であると言える。

他の選択肢は、それぞれポーラの記事といくらかは関連があるが、その全体の内容を表す題名としては不適切。

主な語句・表現

[本文]

・問題冊子を参照のこと。

◇ believe in ... 「…の存在を信じる」

◇ in particular 「とりわけ；特に」

◇ pros and cons 「良い点と悪い点；賛否両論」

◇ design O to - 「Oを-するよう計画 [意図] する」ここでは受動態の be designed to - に由来する designed to - が、直前の Many technologies を修飾する形容詞句として用いられている。

◇ at home 「地元で (の)」ここでは「宇宙での (in space)」と対比された「地球での」の意味で用いられている。

◇ with all the garbage we are leaving up there 「我々が上空のそこに残そうとするあらゆるごみのある」 we are leaving up there は形容詞節として all the garbage を修飾しており、直前には関係代名詞の that を補うことができる。up there は副詞が2つ重ねられた副詞句。(例) It's too hot in here. (この室内は暑すぎる)

◇ myself included 「私自身を含めて」 「<名詞> + included」は「…を含めて」という意味の、独立分詞構文に由来する表現。

[設問文・選択肢]

◇ in terms of ... 「…に関して」

◇ outer space 「(大気圏外の) 宇宙空間」

第3問

解答

問1 - 9 ①, 10 ②, 11 ④, 12 ③ (完答で3点)
問2 - ② 問3 - ③ (各3点)

出典 Original Material

全訳

あなたはやりがいのある事業への参加に興味を持ち、ボランティア活動のカタログに載っているある話を見つけました。

未来に向けた建設

昨年7月、私は同じ学校の他の7人の生徒に加え昨年の卒業生2人と共に、ルーマニアの小さな町へと向かった。我々が目指したのはこの発展途上国の貧困地域の田舎町で、目的は「人類のすみか」のためのボランティアとして支援することだった。奮闘中の共同体に恒久的永続的变化をもたらすことを目指す事業の一部として、我々は2週間を過ごすことになっていた。私は塗装を除いては建築の経験は皆無だったが、その塗装はルーマニアを発つ前日によく行った。

短時間飛行機に乗ってから、狭い道でヒツジの群れが追いたてられているの以外には足止めされることなく、美しい田園地帯を長いことバスに揺られた後、我々は到着した。滞在することになる簡素な宿泊設備を案内されて間もなく、我々は頑丈な防護用のヘルメットとスケジュール表を手渡された。そこには世界各地から約200人が数週間あるいは数日間滞在しており、新参者にすべきことを教えていた。

現場に到着してみると、穴が地面に整然と掘られ、仕事に必要な道具類と共に建築資材が整えて並べられており、休憩用のテントもあった。初日の私のチームの仕事は、木材を決まった大きさに切った後レンガを使って家の外壁を作ることだった。ほどなく私が意欲を失ってしまったのは、チームのあるメンバーが私を怒鳴りつけ始めたときだった。私は木材の測り方を間違えて小さく切り過ぎてしまったのである。なお悪いことに、私は暑さに対して準備ができていなくて、具合が悪くなってから午前中に長い休憩を取らざるを得なかったのである。

やめることも考えていたが、初日から腹を立てた女性に、どんな過ちでも家の完成を待ち望んでいる人々にとってはそれを遅らせることにもつながるのだ、と冷静に説明されて、あらためてやる気が湧いてきた。もっと真剣にならなければ、と気づかされたのである。働き始める前夜に、家の1軒に住まうことになっている十代の姉妹に我々は紹介されていたが、我々の仕事が完了したときに私は彼女たちと話をした。彼女たちは、小さい時に両親を農作業中の事故で亡くして、金を稼ぐために学校を辞めざるを得ず、孤児であふれるホームに住んでいたのだ、と説明された。きつい2週間だったが、彼女たちのうれし涙を見たとき十分に報われた。

設問解説

問1 9 → 10 → 11 → 12 正解 ① → ② → ④ → ③

「次の出来事(①~④)を起こった順番に並べよ」

- ① ヒツジがグループを遅らせた。
- ② チームが、家を手に入れる姉妹に初めて会った。
- ③ 筆者が塗装を行った。
- ④ 筆者が暑い気候のために具合が悪くなった。

正解は① → ② → ④ → ③。①は第2段落第1文(After a short ...)より、筆者のグループが目的地の村に向かう移動中での出来事。②は第4段落第3文(On the night ...)より、筆者が働き始める前夜のこと。③は第1段落最終文(I had absolutely ...)より、筆者がルーマニアを発つ前日のこと。④は第3段落第2文(The first day ...)および最終文(To make matters ...)より、筆者が働き始めた日のこと。以上より、① → ② → ④ → ③が正解。

問2 13 正解 ②

「なぜチームのメンバーの1人は、それほどまでに筆者に腹を立てたのか」 13

- ① 筆者があまりにも不愛想な態度を取った。
- ② 筆者が木材を正しい大きさに切らなかった。
- ③ 筆者が健康管理に失敗した。
- ④ 筆者が建築の経験について嘘をついた。

正解は②。第3段落第3文(My motivation was ...)、第4文(I'd measured the ...)より、このメンバーが筆者を怒鳴りつけたのは、筆者が「木材の測り方を間違えて小さく切り過ぎてしまった」ことが理由であったため、②が正解。

①、④については本文に言及のない内容。③については、第3段落最終文(To make matters ...)に「なお悪いことに、私は暑さに対して準備ができていなくて、具合が悪くなってから午前中に長い休憩を取らざるを得なかった」とあるが、冒頭の「なお悪いことに」の含意は「怒鳴られて筆者が意欲を失ったことに加えて」ということであって、「筆者が体調を崩した」と「メンバーの1人の立腹」とは別のこととして描かれており、両者の間に因果関係はない。

問3 14 正解 ③

「この話から、事業の目標は14ことであつたことがわかつた」

- ① 孤児のためのセンターを建設する
- ② 質素な家をより快適にすることに助力する
- ③ 人々に長期にわたる住居を供給する
- ④ わずかな教育しか受けていない人々に新たな技能を教える

正解は③。第1段落第2文(Our destination was ...)の「目的は『人類のすみか』のためのボランティアとして支援すること」、同段落第3文(We would spend ...)の「奮闘中の共同体に恒久的永続的变化をもたらすことを目指す事業」、最終段落第1文(Considering quitting, I ...)の「家の完成を待ち望んでいる人々」といった表現が見られることなどから総合的に判断して、③が正解であるとわかる。

他の選択肢については、事業がそれらを目指していることを示す記述は特に見られず、いずれも不適。

主な語句・表現

[リード文]

・問題冊子を参照のこと。
◇ worthwhile ㊦ 「時間や労力をかける価値がある；やりがいのある」

[第1段落]

(Last July, I ...)

◇ habitat ㊦ 「居住地；すみか」
◇ design O to - 「Oを-するよう計画[意図]する」ここでは受動態のbe designed to -

第4問

解答

問1 - ①

問2 - ③

問3 - ②

問4 - ④

(各3点)

出典

Original Material

全訳

英語の授業であなたは関心のあるIT問題についてのエッセイを書いています。これが最も新しい草稿です。あなたは今、先生からのコメントに基づいて、修正に取り組んでいます。

に由来する designed to - が、直前の a project を修飾する形容詞句として用いられている。

◇ struggling ㊦「苦闘 [奮闘] する」

◇ painting, which I finally put into practice 「塗装, それをようやく私は実行した」ここでは「塗装」の意味で用いられている painting の補足説明となる節を、非制限用法の関係代名詞 which が導いている。put O into practice は「O を実行 [実施] する」という意味。

[第2段落]
(After a short ...)

◇ interrupted only by a group of sheep being driven along a narrow road 「狭い道に沿ってヒツジの群れが追い立てられるのにだけさえぎられて」分詞構文。前置詞 by の目的語は受動態の動名詞 being driven で、直前の a group of sheep はその意味上の主語を示している。

◇ not long after ... 「…の後まもなく [すぐ]」

◇ basic ㊦「必要最小限の; 質素な」

◇ accommodation ㊦「宿泊 [収容] 設備」

◇ would tell newcomers what to do 「新参者に何をすべきかを教えるのだった」would は「繰り返された動作」を表す用法。what to do は「疑問詞 + to 不定詞」からなる名詞句で、「何をすべきか」という意味。

[第3段落]
(I arrived at ...)

◇ I arrived at the site to find neat holes dug in the ground, building materials organized and laid out with the necessary tools for the job 「私は現場に到着し、地面に整然とした穴が掘られ、仕事に必要な道具と共に建築資材が整理され配列されているのを見つけた」to find は「結果」を表す副詞用法の to 不定詞。find O p.p. は「O が-されているのを見つける [のがわかる]」の意味で、ここでは neat holes dug と building materials organized and laid out という2組の O p.p. が and でつながら、後者ではさらに organized と laid という2組の p.p. が and でつながれている。lay ... out / lay out ... は「…を配列する [並べる]」という意味。

◇ and a tent for breaks 「そして休憩用のテント」この a tent は find の目的語となっている。

◇ The first day 「最初の日には」ここでは副詞句として働いている。

◇ to make matters worse 「(その上) さらに悪いことには」

[最終段落]
(Considering quitting, I ...)

◇ Considering quitting 「やめることを考えたが」分詞構文。consider -ing は「-することを検討する」という意味。

◇ drive ㊦「意欲; やる気」

◇ drop out of ... 「…から離脱 [中退] する」

◇ pack O with ... 「O に…をいっぱいに入れる [ぎっしり詰め込む]」ここでは受動態の be packed with ... に由来する packed with ... が直前の a home を修飾する形容詞句として用いられている。

◇ Though a tough two weeks 「厳しい2週間だったが」接続詞 though の後に、it was (it はいわゆる「状況」を表す用法) などが省略されていると考えられる。

◇ it was all worth it 「それは十分に価値があった」主語の it は、「状況」を表す用法とも、a tough two weeks を指すとも取れる。ここでの all は、「まったく; すっかり」などというニュアンスの副詞。worth it は worthwhile (時間や労力をかける価値がある; やりがいのある) とほぼ同じ内容。

[設問文・選択肢]

◇ put O into the order 「O を整理する [並べる]」

画像生成 AI は適切に用いるべきだ

先生のコメント

近年、人工知能 (AI) が急速に発達してきました。AI は、音楽を生成したり、外国語を翻訳したり、データを分析したりといった多くのことに用いられます。AI は多くの建設的な形で使用することが可能です。しかし、多くの美術家が美術作品を生成する AI プログラムに懸念を抱いています。彼らはこうしたプログラムは制限されるか規制されるべきであると考えているのです。

第一に、画像生成 AI は実在する美術家の作品を盗用します。こうしたプログラムは、人間の美術家によって制作された数千にも及ぶ本物の美術作品の実例をもとにして学習しなければなりません。(1) 多くの美術家は、AI プログラムがそのようにして自分たちの美術作品を利用することを承諾していません。彼らは自分たちの作品が盗まれ、不法に利用されていると考えているのです。

第二に、AI 画像は実在する美術家の仕事を奪ってしまいます。画像生成 AI は、人間の美術家よりもはるかに安い価格で、しかもはるかに少ない時間で写真や絵を作成することができます。こうしたことは実在する美術家に対する需要(2)を変化させ、彼らの仕事を減らしてしまいます。将来的には、たとえ美術家が高度な技術を有し、数年かけて自分の技術を完成させてきたのだとしても、そうしたことが原因で美術家は仕事を失ってしまうかもしれないのです。

最後に、(3)美術の学習について考えてみましょう。線画や絵画や写真はみな創造的な表現形態であり、私たち人間にとって重要なものです。美術の練習は手の小さな筋肉を発達させ、想像力と創造性を促します。もし美術がボタンをクリックすることで作ることができるものになってしまうならば、私たちの文化におけるこの重要な要素を失うことになるでしょう。

結論として、AI プログラムは許諾なしに美術家の作品の見本を取り、美術家の仕事の機会を減少させ、人々が自分で美術作品を制作しようとする気持ちをなくさせてしまいます。多くの美術家は、AI 画像の利点にもかかわらず、それは私たちの文化全般に悪影響をもたらしていると考えています。(4)

(1) AI プログラムがどのようにしてそれを行うのかを私に教えてくれませんか? ここにさらに情報を追加してください。

(2) どのように需要を変化させるのですか。もっと具体化してください。

(3) 主題文は論点を適切に要約していません。書き直してください。

(4) ここに結論となる文を追加してください。

全体的なコメント

これは非常に興味深いものです。私はこれまで画像生成 AI について考えたことはありませんでした。よく頑張りました!

問1 15 正解①

「コメント(1)に基づくと、ここにどの文を入れるべきか」 15

- ① AIプログラムはこれらの画像を分析し、それらの見本を取って新しい画像を作ります。
- ② AIプログラムは他者の画像を使用することなく、オリジナルの美術作品を制作することができます。
- ③ AIプログラムはプロの美術家から購入した美術作品や写真を利用します。
- ④ AIプログラムは人間の美術家から無料で寄付された絵画を利用します。

正解は①。コメント(1)には、「AIプログラムがどのようにしてそれを行うのかを私に教えてくださいませんか？ここにさらに情報を追加してください」とあるが、「それ」とは直前の2つの文で述べられている、人間の美術家によって制作された本物の美術作品をもとにして学習することで実在する美術家の作品を盗用することを指している。よってそのことを簡潔に言い換えた選択肢①「AIプログラムはこれらの画像を分析し、それらの見本を取って新しい画像を作ります」が空所(1)に追加されるべきであると判断できるので、正解は①となる。

②, ③, ④ はいずれもそうした内容とはなっていないので不可。

問2 16 正解③

「コメント(2)に基づくと、どの語あるいは表現をここで代わりに用いるべきか」 16

- ① を拡張させ
- ② を拡大させ
- ③ を減少させ
- ④ に取って代わり

正解は③。コメント(2)には、「どのように需要を変化させるのですか。もっと具体化してください」とある。下線部(2)を含む文では「こうしたこと〔画像生成AIが人間の美術家よりもはるかに安価かつはるかに少ない時間で写真や絵を作成することができること〕は実在する美術家に対する需要(2)を変化させ、彼らの仕事を減らしてしまいます」とあることから、下線部(2)をより具体的に言い換えれば「実在する美術家に対する需要を減少させる」ことだと判断できる。よって正解は③となる。

①, ②, ④ はいずれもそうした意味にはなっていないので不可。

問3 17 正解②

「コメント(3)に基づくと、ここにどの主題文を入れるべきか」 17

- ① 画像生成AIの絵や写真を制作する能力は人間を上回っています
- ② AI画像が増加していくと、人々は美術作品を研究したり、練習したりする気をなくしてしまうでしょう
- ③ AI画像を使用する子どもは、美術家とは違う方法で自分の想像力を使います
- ④ AI画像を使用することは異なる種類の創造性であるので、それは奨励されるべきです

正解は②。コメント(3)には、「主題文は論点を適切に要約していません。書き直してください」とある。この段落の主題は、下線部(3)の後で述べられているように、美術は人間の想像力と創造性を促すが、画像生成AIの利用によってそうした人間の文化の重要な要素を失ってしまうことになるということだが、それは言い換えれば人間が美術作品を自分の力で研究したり制作したりする機会や動機を奪ってしまうと捉えることができる。よって正解は②となる。

①, ③, ④ はいずれもこの段落で述べられている内容ではないので不可。

問4 18 正解④

「コメント(4)に基づくと、どの文を追加すべきか」 18

- ① 結果として、美術家は画像生成AIをもっと注意して利用すべきです。
- ② その結果、AIテクノロジーはまだ十分に効果的ではありません。
- ③ 要約すると、AIをもっと発達させるべきです。
- ④ したがって、画像生成AIの使用は制限されるべきです。

正解は④。コメント(4)には、「ここに結論となる文を追加してください」とある。空所(4)の前には、多くの美術家はAIプログラムは私たちの文化全般に悪影響をもたらすと考えている、と述べられている。したがって、そうした悪影響をもたらすAIプログラムは制限されるべきである、と続ければ、結論として自然な内容となると判断できる。よって正解は④となる。ちなみに、第1段落(In recent years, ...) 最終文でも「彼ら〔多くの美術家〕はこうしたプログラムは制限されるか規制されるべきであると考えているのです」という同じ趣旨のことが述べられている。

①, ②, ③ はいずれも自然な文脈とはならないので不可。

主な語句・表現

[リード文]

・問題冊子を参照のこと。

◇ draft 図「草稿；下書き」

◇ work on ... 「…に取り組む」

◇ revision 図「修正」

◇ based on ... 「…に基づいて [た]」

[タイトル]

◇ AI art generator 「画像生成AI」

◇ properly 図「適切に」

[第1段落]

◇ artificial intelligence (AI) 「人工知能」

◇ AI program 「AIプログラム」

(In recent years, ...)

◇ generate 動「…を生成する」

◇ art 図「美術 (作品)」

◇ restrict 動「…を規制する」

[第2段落]

◇ consent to ... 「…を承諾する；…に同意する」

(First, AI art ...)

◇ illegally 圖「不法に」

[第3段落]

◇ demand for ... 「…の需要」

◇ leave A with B 「AにBを残す」

(Second, AI art ...)

◇ cause O to - 「Oが-する原因となる」

◇ even though 圖「たとえ…としても」

◇ highly skilled 「高度な技術を持っている」

[最終段落]

◇ in conclusion 「結論として」

◇ sample 圖「…の見本を取る」

(In conclusion, AI ...)

◇ without permission 「許可 [許諾] なしに」

◇ discourage A from -ing 「Aに-することを思い止まらせる [-する気をなくさせる]」

◇ negative influence on ... 「…への悪影響」

[先生のコメント]

◇ in what way 圖「どのようにして…か」

◇ specific 圖「具体的な」

◇ adequately 圖「適切に」

◇ summarize 動「…を要約する」

◇ point 図「要点」

[設問文・選択肢]

◇ insert 動「…を入れる [挿入する]」

◇ analyze 動「…を分析する」

◇ image 図「画像」

◇ donate 圖「…を寄付する」

◇ for free 「ただで；無料で」

◇ be good at ... 「…が得意だ」

◇ consequently 圖「その結果；したがって」

◇ in summary 「要約すると」

第5問

解答

問1 - ① 問2 - ① 問3 - ② 問4 - ③ (各3点)
 問5 23 - ① 24 - ② (各2点)

出典 Original Material

全訳

あなたは9月からアメリカのワイアット大学で勉強することになっていて、住まいが必要です。どのような選択肢があるかを確かめるために、オリビアとロブという2人の学生のブログを見ています。

ワイアット大学で会いましょう！

投稿者：オリビア 2022年7月17日午後3時32分

大学での新生活のために住まいが必要ですか？ 考えるべきことの1つが、家賃には何が含まれているのかとその他の出費です。今年度に学生が家賃に含まれない必需品に使った平均金額をご覧ください。

追加の費用 — ご注意ください！

日用食料品	電気	インターネット	交通	洗濯
月110ドル	月20ドル	月15ドル	月20～30ドル	月38ドル

当然、住まいの所在地や部屋の種類によって違いがあります。キャンパス内の寮や個室に住めば、移動は不要です。家庭に下宿すれば、普通は作りたての食事が込みですが、1つ問題なのは必ずしもプライバシーを期待できないことです。私なら、食事付きより月に95ドル割安な、キャンパス内の個室の食事無しのプランを選ぶことを勧めます。バスは学割が利かないので、私なら授業に歩いて行けるようゾーン1の部屋を推奨します。

ところで、目に付かないところで節約できたり出費がかさんだりすることを忘れないように！ アパート、下宿ともキャンパス外の住まいには、キャンパス内の個室の住まいと比べて少なくとも倍の敷金がかかります。キャンパス内の寮に住む場合は夏の間は引き払わなくてはならないのですが、それでお金は節約できます。

我がワイアットによろこそ！

投稿者：ロブ 2022年7月18日午前11時3分

ワイアット大学での生活を始めるとき、住まい探しに苦労したのを覚えています。僕は1年生の時は、洗濯代金以外全部込みのキャンパス内の個室で過ごしましたが、たぶん食事のサービスは別で支払うようにする方が良いでしょう。僕は友達と一緒に勉強したりぶらついたりして食事に間に合わないことがよくあったんです。それから、僕の部屋からは授業にすぐ行けましたけれど、ゾーン2や3のバスの便も良いです。ゾーン3からの通学の方が時間はかかりますし、バス代も余計にかかることと2つの地域の家賃の差が比較的少ないことを考えるなら、私なら町の中心部に近い方に住む方を選ぶでしょう。

服を洗うたびに支払ってはいは、お金がすぐなくなってしまう！ でも1軒のアパートに他の3人の学生と暮らすとしたら、洗濯機は1人あたり120ドルくらい払えば手に入れられて、洗濯代のほぼ全額を節約できます。キャンパス内の寮では食事と洗濯以外は何でも込みですが、1人の時間を楽しむ人には絶対向きません！

タイプ	月の家賃		
	ゾーン1 (市の中心地)	ゾーン2	ゾーン3
家庭 A, B, C に下宿	240ドル (A)	198ドル (B)	182ドル (C)
キャンパス内の寮	66ドル		
キャンパス内の食事付きの個室	270ドル		
キャンパス外の学生用アパート X, Y, Z	220ドル (X)	170ドル (Y)	150ドル (Z)

<https://helpwithaccommodationwu.example.com>

敷金のことを忘れないでください！ キャンパス内に住むには、寮では150ドル、個室では300ドル入居時にかかります。

設問解説

問1 19 正解①

「オリビアが大学の近くに住むことを勧めるのは19からである」

- ① 市バスは学生料金を提供していない
- ② 市バスの便はあてにならない
- ③ 授業に歩いて行くのは良い運動になる
- ④ 歩いて通学すると時間の節約になる

正解は①。オリビアはブログの第2段落最終文 (There aren't student ...) で、「バスは学割が利かないので、私なら授業に歩いて行けるようゾーン1の部屋を推奨」と書いているため、①が正解。

他の選択肢の内容はいずれも、彼女のブログには見られない。

問2 20 正解①

「ロブは20買うよう勧めている」

- ① できれば他の学生たちと共同で洗濯機を
- ② キャンパスの食事は少ないので追加の食料を
- ③ インターネットへのアクセスを速めるために何かしらのwi-fiルーターを
- ④ 勉強しやすくするために自分専用の机を

正解は①。ロブはブログの第3段落第1文 (If you pay ...) と第2文 (But if you ...) で、「服を洗うたびに支払ってはいは、お金がすぐなくなってしまう」が「1軒のアパートに他の3人の学生と暮らすとしたら、洗濯機は1人あたり120ドルくらい払えば手に入れられて、洗濯代のほぼ全額を節約」できると、洗濯機を共同購入するメリットを強調しているので、①が正解。

他の選択肢の内容はいずれも、ロブのブログには見られない。

問3 **21** 正解②

「オリビアとロブは共に **21** を勧めている」

- ① ゾーン2の住まいを選ぶこと
- ② 食事込みではない住まいを選ぶこと
- ③ 可能なら家庭に下宿すること
- ④ うまくやっけていけるルームメイトと暮らすこと

正解は②。オリビアはブログの第2段落第4文 (I'd advise selecting ...) に「食事付きより月に95ドル割安な、キャンパス内の個室の食事無しのプランを選ぶこと」を勧めると書いている。またロブのブログの第2段落第1文 (I spent my ...) には、彼が「1年生の時は、洗濯代金以外全部込みのキャンパス内の個室で過ごし」たが「たぶん食事のサービスは別で支払うようにする方が良い」とあり、続く第2文 (I often missed ...) には、彼が「食事に間に合わないことがよくあった」ことがその理由として挙げられている。以上より②が正解。

①については、ロブはブログの第2段落最終文 (The journey from ...) で「私なら(ゾーン2とゾーン3のうちで)町の中心部に近い方(であるゾーン2)に住む方を選ぶでしょう」と書いているが、オリビアはゾーン2を推すコメントは特に書いていないので不適。③については、オリビアのブログの第2段落第3文 (If you stay ...) に、「普通は作りたての食事が込み」だが「1つ問題なのは必ずしもプライバシーを期待できない」と、メリットとデメリットの両方が挙げてあり、一概に彼女によって勧められているとは言えない。また、ロブのブログには一切言及がないため、やはり不適。④は2人のブログいずれにも見られない内容。

問4 **22** 正解③

「もしあなたが自分のプライバシーを確保したいが、月々の家賃は最も安くしたいなら、4つの選択肢のうちで **22** ことを選ぶべきである」

- ① キャンパス内の寮に住む
- ② 食事無しでキャンパス内の個室に住む
- ③ キャンパス外の学生用アパートYに住む
- ④ 家庭Cに下宿する

正解は③。①については、ロブのブログの第3段落最終文 (In the on-campus ...) に「1人の時間を楽しむ人には絶対」向かないとあるように、また④についても、オリビアのブログの第2段落第3文 (If you stay ...) に「必ずしもプライバシーを期待できない」とあるように、それぞれプライバシーの確保は難しいため、これらは候補から外れる。②については、ロブのブログの表とオリビアのブログの第2段落第4文 (I'd advise selecting ...) の「食事付きより月に95ドル割安な、キャンパス内の個室の食事無しのプラン」という記述より、家賃は $270 - 95 = 175$ (ドル) となる。これに対し③の家賃はロブのブログの表より170ドルなので、これが正解となる。

問5 **23** 正解① **24** 正解②

「4つの選択肢のうちで、払う敷金を一番安くしたければ **23** を選ぶことになりそうである。また、ゾーン1にある部屋に丸1年住む必要があるなら、**24** に住むことで月々の家賃が最も廉価になりそうである(各空所に選択肢①～④のうちから1つ選べ。)」

- ① キャンパス内の寮
- ② キャンパス外の学生用アパートX
- ③ 食事付きのキャンパス内の個室
- ④ 家庭Aでの下宿

23 正解は①。敷金については、ロブのブログの最終段落最終文 (If you live ...) に「キャンパス内に住むには、寮では150ドル、個室では300ドル」必要になることが、オリビアのブログの最終段落第2文 (In off-campus accommodation, ...) に「キャンパス外の住まいには、キャンパス内の個室の住まいと比べて少なくとも倍」かかることが書かれているため、①が正解。

24 正解は②。ゾーン1にある住まいの月々の家賃は、ロブのブログの表を見れば①が66ドルで最も安いことがわかるが、オリビアのブログの最終段落最終文 (If you live ...) に「キャンパス内の寮に住む場合は夏の間は引き払わなくてはならない」とあり「丸1年住む必要」を満たさないことになるので、次に安い220ドルの②が正解。

主な語句・表現

[リード文]

・問題冊子を参照のこと。

◇ accommodation 図「宿泊 [収容] 設備 [施設]」

◇ option 図「選択肢」

[オリビアの
ブログ]

◇ adventure 図「珍しい経験」

◇ hidden 図「隠れた；気がつきにくい」

◇ deposit 図「敷金；保証金」

◇ double those 「それらの2倍」 double の直後に of を補って考えることができる。(例) The population of this city is more than *double* (of) what it was twenty years ago. (この都市の人口は、20年前の2倍以上である) those は既出の語の繰り返しを避けて用いられる指示代名詞で、ここでは the deposits の代用。

[ロブのブログ]

◇ the tough time I had finding ... 「…を見つけるのにした苦勞」 I had finding ... は形容詞節として the tough time を修飾しており、直前に関係代名詞の which または that を補うことができる。have a tough time -ing で「-するのに辛い思い [苦勞] をする」という意味。

◇ bus service 「バスの運行 [便]」

◇ pick ... up / pick up ... 「…を(安く)手に入れる」

[設問文・選択肢]

◇ router 図「ルーター」 ネットワークの伝送経路を制御する機器。

◇ without food included 「食事が含まれていない」 「without + <名詞> + p.p.」は「<名詞> が-されていなくて [いない]」という意味で、ここでは形容詞句として直前の accommodation を修飾している。(例) Perhaps there is no way to cough *without* your mouth closed. (ことによると、口を閉じない咳のし方というのはないのかもしれない)

◇ roommates you can get along well with 「一緒にうまくやっけていけるルームメイト」 you can get along well with は形容詞節として roommates を修飾しており、直前に関係代名詞の who などを補うことができる。get along well with ... は「…とうまくやっけていく」という意味。

◇ ensure 圖「…を確実にする [確保] する」 ここでは過去分詞が want O C (O が C であることを望む) の C の位置に用いられている。

第6問

解答

問1 - ③	問2 - ②	(各3点)
問3 - <input type="text" value="27"/> · <input type="text" value="28"/> - ① · ⑤		(順不同・両方正解で3点)
<input type="text" value="29"/> - ④		(3点)
問4 - ④	問5 - ④	(各3点)

出典

Original Material

全訳

あなたは金融教育（個人的財政に関する知識）の授業が学校で教えられるべきかどうかについてのエッセイに取り組んでいます。以下の各ステップに従っていきます。

- ステップ1：金融教育に関するさまざまな見解を読んで理解する。
- ステップ2：金融教育が学校で教えられるべきかどうかについての判断を下す。
- ステップ3：追加の情報源を使って、エッセイの概要を作成する。

[ステップ1] さまざまな情報源を読む

筆者A（生徒）

私の学校が個人的財政の授業を導入する予定であると聞いた時、私たちにはすでに非常に多くの学業が課されているので、私は苛立ちを覚えました。それにもかかわらず、何回か授業を受けた後で気持ちが変わり始めました。私は、将来私の役に立つことになる非常に多くの重要な情報を学んだのです。私の両親は南米からの移民で懸命に働いていますが、それほど多くのお金を持ってはいません。私は自分でよりよい将来を築きたいと思っており、この授業は私に自分のお金に関する賢明な決断をするための知識を与えてくれたのです。

筆者B（高等学校校長）

私は、この地域の一部の学校と同様に、カリキュラムに個人的財政の授業を加えることを考えていました。しかし、私たちにはそれを適切に行うための十分な時間はなく、教える資格を取得していて、時間の空いている教師も十分にはいません。私は、個人的財政といった、生きていく上での技術は家庭で教えられるべきだと考えています。生徒の中には家族からこうした能力を学ぶ機会を持っていない者もいることは理解しています。そういうわけで、私たちは財政的な問題を含めた個人的な問題について生徒たちに話すことができるカウンセラーを置くことになるでしょう。

筆者C（親）

私は自分の子どもたちにお金の管理の仕方についてずっと教えてきました。幼い年齢からでさえ、私は子どもたちにお小遣いを与え、子どもたちのために普通預金口座を開設しました。子どもたちが大学生活を始めるときに、私は彼らがもっともよい奨学金の契約を獲得する力になるつもりですし、子どもたちがアルバイトをすることを勧めます。したがって、私は学校での個人的財政の授業は必要ないと思っています。また私は誰がその教科を教えることになるのかということについて懸念を持っています。一般に今のところ教師は財政問題について話をする資格を取得してはいないと思っています。

筆者D（金融ジャーナリスト）

この質問に答える前に、「金融教育」とは何かということをお問ねになりません。学校は何

を教えるつもりなのでしょうか。これは非常に広範囲にわたる科目であり、基本原理の多くは常識なのです。私は、幼い子どもたちでさえお金を貯め、返すことができないお金は借りない必要があることは理解していると思います。もちろん、私の仕事は年金や投資について書くことですが、そうした情報は絶えず変化しています。自分のお金をどこに預けるべきかを知りたいと思うなら、学校の教師に訊くのではなく、新聞の金融欄を読むことを勧めます。

筆者E（大学のカウンセラー）

仕事柄、私は、どの奨学金を利用するかということに関して間違っただけの判断をしたために、多くの学生がひどい財政状態で大学生活を始めていることを知っています。もちろん、一部の学生には非常に見識のある親や裕福な親がいるために、そのように困ったことにはなりません。一方、非常に頭のよい学生の中には、単に親が準備をしてくれなかったがゆえに困ったことになってしまう者もいます。私は、彼らに親や家族が与えることができない知識を学校が与えることによってこうした学生を援助するべきだと思います。

設問解説

問1 正解③

「筆者CとDは両者とも と言及している」

- ① 年金や投資についての情報を教えることはあまりに難しいので、生徒は専門家に相談するべきである
- ② 生徒は大学に行きアルバイトでお金を稼ぐことによって、財政に関してもっと多くのことを学ぶことができる
- ③ 教師は、個人的財政についての授業を教えるのに必要な知識や経験を持っていないかもしれない
- ④ 生徒のスケジュールが忙しいので、学校で個人的財政を教えるための十分な時間がない

正解は③。親である筆者Cは最終文 (I think teachers ...) で「一般に今のところ教師は財政問題について話をする資格を取得してはいないと思っています」と述べており、金融ジャーナリストである筆者Dは最終文 (If you want ...) で「自分のお金をどこに預けるべきかを知りたいと思うなら、学校の教師に訊くのではなく、新聞の金融欄を読むことを勧めます」と述べていることから、両者とも選択肢③の「教師は、個人的財政についての授業を教えるのに必要な知識や経験を持っていないかもしれない」ということに言及しているとみなすことができる。よって正解は③となる。

①, ②, ④に関しては、いずれも筆者CとDが述べている内容とはなっていないので不可。

問2 正解②

「筆者Bは と示唆している」

- ① 彼女は個人的財政の授業を時間割に加えたいと思っているが、教師と生徒が反対している
- ② 生徒の中には、家族が個人的財政について教えていないために、不利な立場に置かれている者もいる
- ③ 生徒たちは個人的財政の授業を受けたいと思っているが、教師たちがそれを教えるための知識を持っていない
- ④ 若者は大人よりもリスクを伴う決断をしてしまう可能性が高いため、若い頃はお金を扱うべきではない

正解は②。高等学校校長である筆者Bは第3文 (I believe life ...) ~ 第4文 (I understand that ...) で、個人的財政は家庭で教えられるべきものであると考えているが、

生徒の中にはそうした能力を家庭では学ばない者もいることも理解している、と述べている。続く最終文(That is why ...)における「そういうわけで、私たちは財政的な問題を含めた個人的な問題について生徒たちに話すことができるカウンセラーを置くことになるでしょう」という発言は、個人的財政を家庭で学ぶ生徒に比べて、そうしたことを家庭で学ばない生徒が不利な立場に置かれてしまいかねないことに対する対応策を考えてのことであると判断できる。以上から正解は②となる。

①に関しては、後半の「教師と生徒が反対している」ということが筆者Bが述べている内容とはなっていないので不可。

③に関しては、前半の「生徒は個人的財政の授業を受けたいと思っている」ということが筆者Bが述べている内容とはなっていないので不可。

④に関しては、筆者Bが述べている内容とはなっていないので不可。

[ステップ2] 判断を下す

問3 ・ 正解①・⑤ 正解④

「さまざまな見解を理解したので、学校で個人的財政を教えることに関して判断を下し、それを以下のように書き出した。, , を完成させるのにもっとも適切な選択肢を選びなさい

あなたの判断：高校で個人的財政に関する授業は教えらるべきだ。

- ・ 筆者とがあなたの判断を支持している。
- ・ その2人の筆者の主要な論拠：。

とに入る選択肢(順序は問わない)

- ① A
- ② B
- ③ C
- ④ D
- ⑤ E

正解は①と⑤。生徒である筆者Aは第1文(When I heard ...)～第3文(I learned so ...)で、学校で個人的財政の授業が導入された時、最初はすでに多くの授業があることから苛立ちを覚えたが、何回か財政の授業を受けた後で気持ちが変わり、将来に役立つ重要なことを学んだ、と述べ、最終文(I want to ...)後半でも「この授業は私に自分のお金に関する賢明な決断をするための知識を与えてくれたのです」と結論づけることで、学校で財政の授業を受けることの重要性を強調している。また大学のカウンセラーである筆者Eは第1文(Due to my ...)や第3文(On the other ...)で、学生の中にはお金の面で困った状況に陥っている者がいる、と述べ、その対応策として最終文(I think that ...)で「私は、彼らに親や家族が与えることができない知識を学校が与えることによってこうした学生を援助するべきだと思います」と提言している。

以上から筆者AとEは「高校で個人的財政に関する授業は教えらるべきだ」というあなたの判断を支持する意見を述べていることがわかるので、とには①と⑤が入ることになる。

に入る選択肢

- ① 高校時代にお金について学ぶことで、生徒は将来よりよい仕事を手にすることができるだろう
- ② 貧しい親は財政やお金について子どもから学ぶことができ、それが親の生活を改善していく

③ 学校で財政について学ぶ生徒は、自分の将来の見込みを向上させるために一生懸命勉強しようという動機が高くなる

④ 学校で個人的財政を教えることはさまざまな背景を持つ生徒間の不平等を減少させるだろう

正解は④。筆者Aは第4文(My parents are ...)で、自分の両親が南米からの移民で経済的に苦労していることを述べ、続く最終文(I want to...)で、自分は自分の力でよりよい将来を築きたいと考えており、そうしたお金に関する懸命な決断をするための知識を高校の財政の授業が与えてくれた、と述べていることから、経済的に不利な背景を持っていても高校の授業がそうした状況を克服することに役立ち、生徒間の不平等を減少させることにつながると考えていると推測できる。また筆者Eは第1文(Due to my ...)～第2文(Of course, some ...)で、家庭でのお金に関する教育の有無によって大学生活において経済的不均衡が存在することを指摘し、上でも述べたように、その対応策として最終文(I think that ...)で「私は、彼らに親や家族が与えることができない知識を学校が与えることによってこうした学生を援助するべきだと思います」と述べることで、学生間の経済的不均衡を減少させるための提言を行っていると考えることができる。

以上から、あなたの判断を支持している筆者AとEの論拠は選択肢④の「学校で個人的財政を教えることはさまざまな背景を持つ生徒間の不平等を減少させるだろう」ということだとわかる。

全訳

[ステップ3] 情報源AとBを使って、概要を作成する。

あなたのエッセイの概要：

学校は生徒に向けた個人的財政の授業を導入するべきだ

序論

近年、世界中のより多くの学校でさまざまな国で生徒に向けた個人的財政に関する授業が導入されている。これは以下の理由ですぐれた案である。

本論

理由1：(ステップ2から)

理由2：(情報源Aに基づく) ……

理由3：(情報源Bに基づく) ……

結論

高校の教師はお金と個人的財政に関して生徒たちに教えるべきだ。

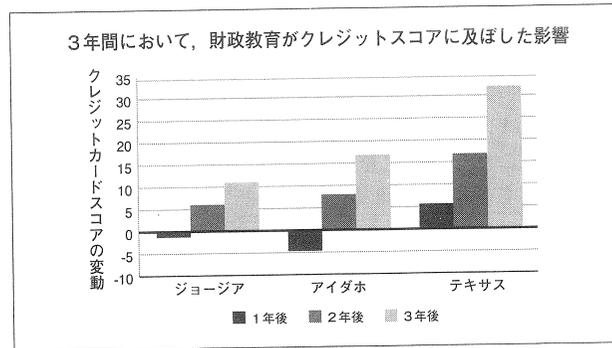
情報源A

高校生に個人的財政に関する授業を提供する1つの利点は、のちの人生においてリスクを伴う経済活動に従事する可能性が減少するということだ。その目安の1つとなるものは、給料日ローンを借りる可能性である。給料日ローンとは、非常に高い金利で、数週間といった短い期間にすぐ返済することを必要とするローンである。こうしたローンを借りて返済できない人々は、法律上の問題に陥るか、必要なお金を手に入れるために犯罪に巻き込まれてしまうことさえある。しかし、さまざまな研究は、学生時代に個人的財政の教育に参加した若者は給料日ローンを借りることに関わる可能性ははるかに低いことを示している。またそうした学生は、クレジットカードによる借り入れといった借金の返済を遅らせる可能性も低かった。これは、こうした生徒が大人になって自分の財政的決断に対する責任を持つようになったときに、法律上の問題が減少し、犯罪に巻き込まれる可能性が減る

ことにつながると想定することができる。

情報源 B

米国における最近の研究は、3つの州における、高校で個人的財政の授業を受けた学生のクレジットスコアを追跡した。クレジットスコアは、それが銀行やそれ以外の機関がある人がお金に関してどれだけ信用できるかを特定するのに役立つために、重要なものである。クレジットスコアが高い人はローンやクレジットカードでよい金利を得る可能性が高くなり、住宅ローンの認可を受ける可能性が高くなる。



設問解説

問4 30 正解④

「情報源 A に基づけば、以下のどれが理由2としてもっとも適切か」 30

- ① 高校で財政の授業を受けた学生はより多くのお金を稼いだため、そうした学生間で犯罪率は下降した。
- ② 学生は高校で個人的財政の授業を受けた後では、クレジットカードやローンを利用する可能性が低くなった。
- ③ 法律や金融に関わる仕事に入っていく学生は、高校で財政の授業を受けた可能性が高かった。
- ④ 学校で財政教育を受けた若者は、リスクの高い財政上の決断をする可能性が低かった。

正解は④。情報源 A の第1文 (One advantage of ...) で「高校生に個人的財政に関する授業を提供する1つの利点は、のちの人生においてリスクを伴う経済活動に従事する可能性が減少するということだ」という主張がなされ、その後で具体例として給料日ローンやクレジットカードローンの状況を述べて、最終文 (We can assume...) で「これ [個人的財政教育を受けた者は借金などの問題に巻き込まれる可能性が低くなったこと] は、こうした生徒が大人になって自分の財政的決断に対する責任を持つようになったときに、法律上の問題が減少し、犯罪に巻き込まれる可能性が減ることにつながると想定することができる」と最初に述べられた主張を繰り返すことでその内容を強調している。よって正解は④となる。

- ①, ③ に関しては、いずれも情報源 A で述べている内容とはなっていないので不可。
 ② に関しては、情報源 A の第5文 (However, studies show ...) で「しかし、さまざまな研究は、学生時代に個人的財政の教育に参加した若者は給料日ローンを借りることに關わる可能性はるかに低いことを示している」とは述べられているが、クレジットカード自体の利用の可能性については言及されていないので不可。

問5 31 正解④

「理由3として、あなたは『個人的財政の授業を受けると、学生は財政に関しより責任を持つようになる』と書くことにした。情報源 B に基づけば、どの選択肢がこの記述をもっともよく支持しているか」 31

- ① 3つの州における学生のすべてが、3年後に何とかクレジットスコアを上昇させることができた。しかし、財政教育を教えるという点ではアイダホはもっともうまくいっていない州だった。
- ② 一部の州では、財政の授業を受けた1年後にクレジットスコアが下がった。これはつまり、若者は常に、自分の長期的未来に影響を及ぼすまい財政的決断をしているということである。
- ③ 2つの州において、財政の授業を受けたことによる、クレジットスコアに対する悪影響があった。その後、それらのクレジットスコアは上昇したのだが、それはクレジットスコアは時間の経過と共に常に上昇するというを示している。
- ④ 学校で財政の授業を受けた3年後、3つの州すべての学生たちはクレジットスコアをかなり向上させた。このことは、彼らが適切な財政的決断を行っていることを示している。

正解は④。グラフから3つの州すべてにおいて、高校で個人的財政の授業を受けた1年後から3年後にかけてクレジットカードスコアは劇的に上昇していることがわかるので、正解は④となる。

①, ②, ③ に関しては、いずれも情報源 B で述べられている内容およびグラフからわかる内容ではないので不可。

主な語句・表現

[リード文]

- ◇ work on ... 「…に取り組む」 ◇ financial education 「金融 [財政] 教育」
- ◇ take a position about ... 「…についての判断を下す」
- ◇ outline 図 「概要」

[ステップ1]

- ◇ introduce 働 「…を導入する」 ◇ annoyed 罇 「苛立って」
- ◇ immigrant 罇 「移民」 ◇ principal 罇 「校長」
- ◇ district 罇 「地域；地区」 ◇ qualified 罇 「資格のある」
- ◇ that [this] is why ... 「そういうわけで…；したがって…」
- ◇ pocket money 「お小遣い」 ◇ savings account 「普通預金口座」
- ◇ deal 罇 「契約」 ◇ student loan 「奨学金」
- ◇ encourage O to - 「O に - するよう勧める」
- ◇ be concerned about ... 「…について心配している」
- ◇ basics 罇 「基本原理」 ◇ pay ... back 「…を返す」
- ◇ pension 罇 「年金」 ◇ investment 罇 「投資」
- ◇ recommend -ing 「-することを勧める」 ◇ which 罇 to - 「どの罇を - するべきか」
- ◇ take out ... 「〈ローンなど〉を組む」 ◇ help ... out 「〈経済的に〉…を援助する」

[設問文・選択肢]

- ◇ mention that ... 「…と言及している」 ◇ consult 働 「…に相談する」
- ◇ expert 罇 「専門家」 ◇ imply that ... 「…と示唆している」

[ステップ2]

- ◇ now that ... 「(今や) …なので」 ◇ as below 「以下のように」
- ◇ be motivated to - 「-するよう動機づけられる」
- ◇ prospect 罇 「将来の見込み」 ◇ inequality 罇 「不平等」
- ◇ background 罇 「背景；経歴」

[ステップ3]

- ◇ engage in ... 「…に従事する」
- ◇ one measure of ... 「…の1つの目安」
- ◇ likelihood ㊦ 「可能性」
- ◇ payday loan 「給料日ローン」 次の給料を担保に貸し出される小口の短期ローン。
- ◇ interest rate 「金利」
- ◇ repay ㊦ 「…を返済する」
- ◇ legal ㊦ 「法的な」
- ◇ get [become] involved in ... 「…に巻き込まれる」
- ◇ take part in ... 「…に参加する」
- ◇ debt ㊦ 「借金」
- ◇ assume that ... 「…と想定 [推定] する」
- ◇ track ㊦ 「…を追跡する」
- ◇ credit score 「クレジットスコア；信用スコア」 個人のクレジットカードの支払い（または返済）の履歴に基づいて、その人の財政面の信用度を数値化したもの。
- ◇ undergo ㊦ 「…を受ける [経験する]」
- ◇ trustworthy ㊦ 「信頼 [信用] できる」
- ◇ regarding ㊦ 「…に関して」
- ◇ approve ㊦ 「…を認可する」
- ◇ manage to - 「何とか-する (ことができる)」
- ◇ in terms of ... 「…の観点から；…の点で」
- ◇ affect ㊦ 「…に影響を及ぼす」
- ◇ a negative effect on ... 「…への悪影響」
- ◇ over time 「時間 (の経過) と共に」

[設問文・選択肢]

第7問

解答

- 問1 - ② (3点)
 問2 - ①・⑤ (順不同・両方正解で3点)
 問3 - ㊦ - ⑤ ㊦ - ④ ㊦ - ① ㊦ - ③ (完答で3点)
 問4 - ③ 問5 - ② (各3点)

出典

Original Material

全訳

あなたは英語の授業で、プロの発明家について発表することになっています。以下の記事を見つけて、発表用の草案を準備しました。

海で多くの人々が救命ボート、つまり海難に遭った人々を救助する目的のボートに救われてきた。1790年に、イングランド沿岸近くで一隻の船が沈んだ後、その惨事を目撃した地元のある実業家が何事かをなさなければ、と決断した。彼は一部が軽い木材で出来た、転覆しにくい救命ボートを設計した。それは実際に多くの人々を救ったが、1つ大きな問題があった。陸地近くの事故にしか役立たなかったのである。

1840年頃にアメリカでマリア・ビーズリーが水車屋、つまり小麦粉の製造業者の元に生まれた。彼女は父親の持つ機械に大いに興味を持ち、それらがどのように作動するのかを繰り返し検証した。13歳の時に、彼女は湖を帆走する船の設計と製作に成功したが、これが後の1880年に救命ボートの設計を改良するきっかけになったのかもしれない。

酒造りの工場を所有していた祖父のうちの1人の元を学校の夏休みに訪れた彼女は、輸送用の木製の樽に関心をひきつけられ、樽の製造機について学んだ。この興味元になって後年、彼女は樽の製造過程を速める道具を発明し、1881年と1882年にその特許を取得した。樽の製造量を増やすことと、それにより当然ながら製品の販売高を上げることが可能になったため、各地の事業者がこの機械を手に入れたがった。数年越しにさまざまな改良を機械に加えつつ彼女の事業は繁盛し、彼女が死の10年ほど前にそれを売却した際には約140万ドルを手にした。今日で言えば、何と4千万ドル以上になる。

息子たちの教育のためにフィラデルフィア市に引っ越した時、おそらくビーズリーは工学技術への愛着で身を立てる決心をしたのだろう。この都市で1876年に、世界の国々が最新の業績を誇示する万国博覧会が開かれた。彼女は頻繁に訪れて、1870年代の終わりに足温器やロースト用鉄板を発明する着想を得た。

1895年にビーズリーはシカゴに住んでいたが、鉄道によりアメリカの東西海岸をシカゴ経由で結ぶ一大鉄道事業が発表された。ビーズリーもこれに携わることになり、列車の速度と、さらに重要なこととしては安全性を向上させる方法を探求した。ビーズリーは、速度の上昇を可能にしつつ、高速での脱線の可能性を低減する形状の新たな列車の主要な設計者として承認を受けた。運転手の視野をより鮮明化できる窓を備えたその列車は、従来型と比べて安全性の高い輸送形態となった。

しかしながら、ビーズリーが最も人の記憶に残っているのは、その救命ボートの設計によってである。彼女のボートは荒海にあって堅牢であり、明らかに耐火性を備えていた。折り畳み可能であるため、船への収納ははるかに容易になった。1800年代の終わりから1900年代の初めにかけて、生活の向上を求める人々による船でのアメリカへの移住が急増しており、ビーズリーの救命ボートと列車の改良によって何百人もの命が救われたことは間違いない。

マリア・ビーズリーの家族は彼女の強力な支えとなった。妻の収入や所有物が法的には夫に帰属した時代にあつて、夫のジョンは功績を我が物にすることを拒んだ。息子は1913年に彼女が亡くなるまでは身近で一緒に働いた。人生を一変させる機械を作るという彼女の決意は並外れたものであり、その作品は1893年のシカゴ万国博覧会で展示された。彼女が初めは洋裁師だったということは信じ難いことである。

あなたの発表の草案：

マリア・ビーズリー (1840年頃～1913年)
— 32 —

誕生から学生時代

- 水車屋の元に生まれる
- 33
- 34

人生における重要な出来事の順序

万国博覧会が彼女に工学的興味を引き起こした。

↓

35
ビーズリーは樽の製造機の特許を獲得した。

↓

36
37
38

列車の設計

- ビーズリーの設計した列車は、39。

救命ボートの設計

- 初期の救命ボートは陸地近くの事故にしか役立たなかった。
- 40

設問解説

問1 32 正解②

「あなたの発表の最も良い副題はどれか」 32

- ① 驚嘆すべき家族と人生を一変させる設計
- ② 人命救助のための工学設計
- ③ さまざまな形や大きさの発明品
- ④ 利己的な女性実業家にして発明家

正解は②。第6段落第1文 (Nevertheless, Beasley is ...) にあるように、ビーズリーは何より救命ボートの設計者として名高く、また第5段落第3文 (Beasley was acknowledged ...)、最終文 (Built with windows ...) にあるように、その列車の設計の改善も安全性の向上に寄与したため、第6段落最終文 (In the late ...) の「ビーズリーの救命ボートと列車の改良によって何百人もの命が救われたことは間違いない」といった評価が下されているので、②が正解。

①は最終段落第4文 (Her determination to ...) に「人生を一変させる機械を作るという彼女の決意」という表現が見られ、本文全体の内容から彼女がそれを成し遂げたと評価できるが、その家族に関しては最終段落第1文 (Maria Beasley's family ...) ～第3文 (Her son worked ...) に、「彼女の強力な支えとなった」ことに関する記述があるので、「驚

嘆すべき」という評価につながる内容は見当たらない。③については、ボート、樽の製造機、足温器、ロースト用鉄板、列車、という本文に挙げられている彼女の発明品の形や大きさが多様であることに間違いはないが、そのこと自体が重要な意味を持つ、というニュアンスは本文のどこにも感じられず、副題に相応しいとは決して言えない。④は、「利己的な」の1語が本文からはまったく読み取れないため、やはり不適である。

問2 33・34 正解①・⑤

「誕生から学生時代を完成させるために、33と34に最も適した2つの選択肢を選べ (順序は問わない。)」

- ① 湖を帆走するための自分自身のボートを作製した
- ② 国家規模の発明コンクールに参加し優勝した
- ③ 面倒に遭っている船員たちに助力した
- ④ 小麦粉を精製する全く新しい方法を思いついた
- ⑤ 親類の会社で機械を研究した

正解は①と⑤。①は第2段落最終文 (When she was ...) の「13歳の時に、彼女は湖を帆走する船の設計と製作に成功した」という内容に、⑤は第3段落第1文 (Visiting one of ...) の「工場を所有していた祖父のうちの1人の元を学校の夏休みに訪れた彼女は、…樽の製造機について学んだ」という内容に、それぞれ合っているため、①・⑤が正解。

他の選択肢の内容は、いずれも本文に見られない。

問3 35 → 36 → 37 → 38 正解⑤ → ④ → ① → ③

「人生における重要な出来事の順序を完成させるために、5つの出来事 (①～⑤)のうち4つを起きた順に選べ」

- ① ある鉄道の事業が列車の設計を改善するためにビーズリーを雇った。
- ② ビーズリーは息子の教育をフィラデルフィアで行うために当地に引っ越した。
- ③ ビーズリーは大金と引き換えに自分の事業を売却した。
- ④ ビーズリーの発明品のいくつかが万国博覧会で展示された。
- ⑤ 救命ボートの設計がビーズリーによって改良された。

正解は⑤ → ④ → ① → ③。人生における重要な出来事の順序の空所になっていない2つの出来事と、ここでの選択肢5つを時系列に沿って並べると、以下のようになる。

1. 第4段落第1文 (Beasley probably decided ...) に「息子たちの教育のためにフィラデルフィア市に引っ越した」と記述のある②。
2. 第4段落第2文 (This city held ...)、最終文 (She was a ...) の「この都市 [=フィラデルフィア] で1876年に、世界の国々が最新の業績を誇示する万国博覧会が開かれた」、「彼女は頻繁に訪れて、1870年代の終わりに足温器やロースト用鉄板を発明する着想を得た」という記述に当たる、「万国博覧会が彼女に工学的興味を引き起こした」。
3. 第2段落最終文 (When she was ...) に「1880年に救命ボートの設計を改良する」と記述のある⑤。→ 35
4. 第3段落第2文 (This curiosity later ...) に「彼女は樽の製造過程を速める道具を発明し、1881年と1882年にその特許を取得した」と記述のある「ビーズリーは樽の製造機の特許を獲得した」。
5. 最終段落第4文 (Her determination to ...) に「その作品は1893年のシカゴ万国博覧会で展示された」という記述のある④。→ 36
6. 第5段落第1文 (In 1895, Beasley ...)、第2文 (Beasley became involved, ...) 「1895年に…一大鉄道事業が発表された。ビーズリーもこれに携わることに」になった、という記述の内容に当たる①。→ 37

7. 第3段落第4文 (Making various improvements ...) の「彼女が死の10年ほど前にそれ [= 樽の製造業] を売却した」, 最終段落第3文 (Her son worked ...) の「1913年に彼女が亡くなる」との記述から, 1903年頃のことと推定できる ③。→ 38
よって ⑤ → ④ → ① → ③ が正解。

問4 39 正解 ③

「列車の設計を完成させるために, 39 に最も適した選択肢を選べ」

- ① 長時間使用した後で過熱しない, より良いエンジンを備えていた
- ② 何かが当たってもほとんど割れることのない, より強度の高い窓を備えていた
- ③ 高速で運転中に線路にしっかり留まることができた
- ④ 他の種類の公共交通と比べてはるかに危険度が低かった

正解は ③。彼女が設計したのは, 第5段落第3文 (Beasley was acknowledged ...) に述べられている「高速での脱線の可能性を低減する形状の新たな列車」であったため, ③が正解。

他の選択肢のうち ①, ② は本文中に関連する記述はなく, ④ の「危険度」に関しては, 第5段落最終文 (Built with windows ...) に「従来型と比べて安全性の高い輸送形態となった」という記述はあるが「他の種類の公共交通」との比較はなされていない。

問5 40 正解 ②

「救命ボートの設計を完成させるために, 40 に最も適した選択肢を選べ」

- ① 彼女のボートは消火を手助けするのにも使えた。
- ② 彼女のボートは保管用に小さくできた。
- ③ 新たなアメリカ市民が彼女のボートで到着した。
- ④ 彼女の救命ボートの設計は今日まで変更されていない。

正解は ②。第6段落第3文 (They could be ...) の「折り畳み可能であるため, 船への収納ははるかに容易になった」という記述内容に合っているため, ②が正解。

① については, 第6段落第2文 (Her boats were ...) に「耐火性を備えていた」との記述はあるが, 「耐火性」と「消火にとっての有効性」は別物である。③ は, 彼女が設計したのは海難が起きた際という非常時用の救命ボートであって, 航海用ではないため, 不適。④ のような内容の記述も本文中に見られない。

主な語句・表現

[第1段落]

(Many people at ...)

- ◇ made partly of a light wood 「一部が軽い木材で出来た」 make O of ... (〈材料〉でOを作る) の受動態である be made of ... に由来する made of ... に副詞の partly (部分的に) が組み合わされ, 直前の a rescue boat を修飾する形容詞句として用いられている。
- ◇ which would be difficult to turn upside-down 「それはひっくり返されにくくなる」 非制限用法の関係代名詞 which がまとめる, a rescue boat <made partly of a light wood> の補足説明となる節。upside-down は「さかさまの; ひっくり返った」という意味の形容詞で, turn O upside-down は「Oをさかさまにする [ひっくり返す]」という意味。ここでは which が turn の意味上の目的語となっている。

[第2段落]

(Around 1840, Maria ...)

- ◇ be born in ... to ~ 「… (の地) に~を親として [~の元に] 生まれる」
- ◇ miller 囹 「水車屋; 製粉業者」
- ◇ would examine ... 「(繰り返し) …を調べたものだった」 would は「繰り返された動作」を表す用法。
- ◇ inspire O to - 「Oを促して-させる [-するよう駆り立てる]」

[第3段落]

(Visiting one of ...)

- ◇ barrel 囹 「樽」
- ◇ patent 囹 「…の特許を取得する」 囹 「特許」

[第4段落]

(Beasley probably decided ...)

- ◇ make a career of ... 「…で身を立てる; …を生業とする」
- ◇ show ... off / show off ... 「…を見せびらかす [誇示する]」
- ◇ foot warmer 「足温器」
- ◇ roasting pan 「ロースト用鉄板; 天パン」
- ◇ decade 囹 「十年間」 1870 - 1879年, あるいは1871 - 1880年といった10年間。

[第5段落]

(In 1895, Beasley ...)

- ◇ acknowledge O as ... 「Oを… (である) と認める [承認する]」 ここでは受動態で用いられている。
- ◇ allow O to - 「Oが-することを可能にする」
- ◇ come off the rails 「〈電車が〉脱線する」
- ◇ Built with ... 「…がついた形で作られて」 分詞構文。

[第6段落]

(Nevertheless, Beasley is ...)

- ◇ fireproof 囹 「防火 [耐火] 性の」
- ◇ boom 囹 「急増する」
- ◇ there is no doubt that ... 「…ということに対して疑いの余地はない; …ということは間違いない」 that ... は接続詞 that が導く, doubt と同格関係の名詞節。

[最終段落]

(Maria Beasley's ...)

- ◇ take credit 「功績 [手柄] を横取りする」
- ◇ start out 「人生 [仕事] を始める」

[設問文・選択肢]

- ◇ in the order they happened 「それらが起きた順番に」 they happened は形容詞節として the order を修飾しており, 直前には「前置詞+関係代名詞」の in which などが省略されていると考えられる。
- ◇ put ... out / put out ... 「〈火事など〉を消火する」

第8問

解答

- 問1 - ② (4点)
 問2 [42] - ① [43] - ④ (各3点)
 問3 - ①・③ (順不同・両方正解で4点)

出典 Reading Explorer 5 (Cengage Learning), 2016 edition, UNIT 3

全訳

あなたは「社会における健康に関する一般的な懸念事項」というテーマの発表コンテストにむけたポスターを準備する生徒のグループの一員です。ポスターを作成するのに以下の文章を使用してきました。

アレルギーと戦う
 ～今日の健康に関する一般的懸念～

今日、何百万もの人々がアレルギーに苦しんでいる。実際、アレルギーは現代的な現象であり、化学物質、植物性、食品性、薬品のいずれに関連するかを問わず、対処に迫られる人の数は、都市の拡大や産業の進展につれて増加している。アフリカや南米の辺鄙な地域では、アレルギーを持つ人は今でも滅多に見られない。アレルギーが生命にかかわる場合は稀だが、我々は悲惨な状態に追い込まれることもある。アメリカの幼い子どもの6%ほどに食品アレルギーが見られ、今日では食品が我々の多くに対して害を及ぼす材料、つまりナッツやミルク、玉子、魚類、大豆、小麦を含む場合は、包装に印刷するよう製造業者は法的に要求されている。深刻なアレルギーを持つ子どもは、他の子どもの昼食に含まれる品目が原因で不調をきたすことを避けるために、クラスメートとは別のテーブルで食事をしたり、さらには家庭で教育を受けたりせざるを得ない。

では、ありふれた物質に対してなぜアレルギーが出てしまうのだろうか。原因は残念ながら明確ではない。ある日、身体がケーキ中の小麦のような無害な食材に出会い、何らかの理由でそれに敵の印を付ける。最初は何も起きないが、身体はこれを覚えていて、戦闘を行うべく計画を練り始める。我々を毒や病気から保護する免疫系が、細胞に付着して攻撃的物質が再び身体に侵入するのを待ち受ける「兵隊」を製造し始める。実際に侵入が起きると、数ヶ月経ってからであっても「兵隊」は化学物質で応戦するのだが、実際には我々の皮膚に炎症が起きたり、咳や鼻水が出たりする。戦闘と我々の肉体的反応は、時を経て激しさを増すこともある。

アレルギーは親から遺伝する場合もあるが、患者数の増加がこれほど急速なのだからこれが唯一の原因ではないのは明らかである。我々の環境や行動が、この増加と何らかの関係があるに違いないのである。工場生産されたミルクの代替品で育てられた乳児は、母乳を飲む乳児と比べてアレルギーにかかる危険性が高い可能性がある、という仮説がある。同様なことが、果物や野菜などの天然の食材よりも多くの調整された食材を消費する場合にもあてはまる可能性がある。交通量の多い道路近くに住んでいる子どもの方が、おそらくは往來する車両が空中に放出する物質が原因で、アレルギーは酷くなる場合がある、と論じる科学者もいる。

皮肉なことだが、あまりに清潔過ぎることもおそらく一因となるのである。科学技術は、我々に有効な薬品と清潔な病院、寒さや悪天候を排除するばかりか、我々を汚れから防御もする堅牢な住宅をもたらしている。自然の中で遊んだり汚れたりしないということは、子どもの発育期の身体が我々の健康を害するものを攻撃する練習の機会を失い、怠惰になって十分な準備が叶わない、ということにもなりかねない。植物関連のアレルギーを持つ人々の症例が1819年に初めて表面化したとき、無学の貧しい者は1人として含まれなかった。今日では、先進国の富裕ではない家族でも清潔な生活を送ることが可能であり、畑の土壌や動物の排泄物など我々が出会う必要のある汚れは、都市部ではほとんどどこにも見られなくなっている。

子どもを然るべき種類の汚れに幼い時期にさらすことが重要な解決法になり得る、と考える科学者もいるが、進化と絶えず変化する我々の身体のことを考えれば、年齢を重ねて清潔に暮らすときには、それによってもたらされる害が増える可能性もある。防御機構を身につけさせるために、子どもを幼い時に小麦粉など一般的なアレルギー源にできるだけ多くさらすべきであるとする専門家もいる一方で、そうしたものから子どもを完全に遠ざけるべきだと考える専門家もいる。我々の知識が未だに不十分であることは明らかなのである。しかし現在、我々のアレルギーへの意識は高まっており、空気中の埃を除去する特殊な換気扇を備えた部屋を提供し、皮膚を傷めやすい物質を含まない製品でシーツを洗うホテルも多い。遺伝子操作を行うことで、味を変えずに食品からいくつかの成分を取り除くことも可能である。しかし我々は、科学を用いてどこまで自然に手を加えるべきなのだろうか。そして手を加えたとしても、将来いかなる新たな物質を我々の身体が拒絶するようになるのだろうか。

あなたの発表用ポスターの草案：

なぜアレルギーが起きるのか？

[41]

さまざまなアレルギーの原因とおぼしきもの

タイプ	原因	仮説	起源
1	食事	加工食品を消費し、[42] 子どもは危険が大きい可能性がある。	食品、飲料など
2	交通	交通量の多い地域では、子どものアレルギーが悪化する可能性がある。	ガソリンに含まれる化学物質など
3	自然	汚れや排泄物との接触の欠如は [43] 可能性がある。	土壌、動物など

アレルギーの解決策の候補：

- [44]
 [45]

問1 41 正解②

「あなたのグループは、ポスターの最初の見出しの下に、アレルギーがなぜ起きるかの理由を本文で説明されているように紹介したい。以下のうち最も適切なのはどれか」

41

- ① それらは、現代の生活にはより多くの新たに開発された薬品が使われているために起きる。
- ② それらは我々の身体による、おそらくは安全なものに対する説明のつかない激しい反応である。
- ③ それらは、我々が生活環境に突然完全な変化をもたらすときに始まる。
- ④ それらは、テクノロジーがあまりにも大きく進歩して我々の脳内に変化をもたらす際に起きる。

正解は②。問われているのは「なぜアレルギーが起きるのか」の「理由」に当たるもの。文章の第2段落第2文(The reason is, ...)～第6文(When it does, ...)の、アレルギーの「原因は残念ながら明確ではない」が、「身体が…無害な食材に出会い、何らかの理由でそれに敵の印を付け」、その物質が再び身体に侵入した場合、それに備えて身体が製造した「兵隊」が「化学物質で応戦する」という内容に一致するため、②が正解。

①は、第1段落第2文(Indeed, allergies are ...)から薬品関係のアレルギーが存在することは読み取れるが、「新たに開発された」薬品の増加とアレルギーとの関連についての記述は見られない。③、④も本文に見られない内容。

問2 42 正解① 43 正解④

「あなたは、アレルギーの原因となり得るタイプ1と3に対する仮説を書くことを求められた。42と43に対する最も適切な選択肢を選べ」

タイプ1 42

- ① また調整された乳幼児用ミルクを飲む
- ② また多くの甘い菓子を食べる
- ③ しかし栄養価の高いジュースは避ける
- ④ しかしナッツや魚はまったく食べない

正解は①。空所に入れるべきものは、食事を原因とするアレルギーの仮説を完成させるのに最も適切な選択肢。第3段落第3文(There are theories ...)、第4文(The same could ...)の「工場生産されたミルクの代替品で育てられた乳児は、母乳を飲む乳児と比べてアレルギーにかかる危険性が高い可能性がある、という仮説がある」、「同様なことが、果物や野菜などの天然の食材よりも多くの調整された食材を消費する場合にもあてはまる可能性がある」という内容に一致するため、①が正解。

②の「甘い菓子」や③の「ジュース」についての記述は見られない。④の「ナッツ」、「魚類」については、第1段落第5文(Around 6% of ...)で「包装に印刷するよう製造業者は法的に要求されている」食材として挙げられているが、幼児期に摂取しないことがアレルギーの危険性を高める可能性があるとは述べられていない。

タイプ3 43

- ① 我々をそれらの危険に気づかなくする
- ② 我々を新鮮な郊外の空気に十分に触れられなくする
- ③ 我々が低い気温に耐えることを困難にする
- ④ 我々を健康に悪い要素に対して脆くする

正解は④。空所に入れるべきものは、自然を原因とするアレルギーの仮説を完成させるのに最も適切な選択肢。第4段落第3文(Not playing in ...)の「自然の中で遊んだり汚れたりしないということは、子どもの発育期の身体が我々の健康を害するものを攻撃する

練習の機会を失い、怠惰になって十分な準備が叶わない、ということにもなりかねない」という内容に一致すると言えるため、④が正解。

他の選択肢の内容に相当する記述は、本文に見られない。

問3 44・45 正解①・③

「あなたはアレルギーに立ち向かい得る方法となり得るものについて記述している。記事によれば以下のうちどの2つが適切か(順序は問わない)」

44・45

- ① 子どもは、アレルギー源になることの多い食品から遠ざけられるべきだ。
- ② 幼い子どものいる家庭は、寝室に空気清浄機を備えるべきだ。
- ③ 人々は、幼い時期に適切な種類の汚いものに出会う機会を持つべきだ。
- ④ 一般に子どもが具合が悪くなる植物や食品は、科学的に改変すべきだ。
- ⑤ 天然素材でできた特別なベッドシーツが、子ども向けに売られるべきだ。
- ⑥ 子どもの健康な発達を促すビタミンが、ある種の食品に加えられるべきだ。

正解は①・③。最終段落第2文(While some professionals ...)には、「そうしたもの[=一般的なアレルギー源]から子どもを完全に遠ざけるべきだと考える」専門家が存在すると書かれているので、①は正解。また第4段落最終文(Today even families ...)の「畑の土壌や動物の排泄物など我々が出会う必要のある汚れ」という表現や、最終段落第1文(Some scientists believe ...)に「子どもを然るべき種類の汚れに幼い時期にさらすことが重要な解決法になり得る、と考える科学者」もいることが述べられていることなどから、③も正解。

②の「空気清浄機」、⑤の「特別なベッドシーツ」については、最終段落第4文(We are more ...)に「現在、…空気中の埃を除去する特殊な換気扇を備えた部屋を提供し、皮膚を傷めやすい物質を含まない製品でシーツを洗うホテルも多い」と述べられているが、「子どものいる家庭」や「子ども向け」という内容につながる記述はない。④の「食品の科学的改変」については、最終段落第5文(Through engineering genetics, ...)に「遺伝子操作を行うことで、味を変えずに食品からいくつかの成分を取り除くことも可能である」と述べられているが、やはり「子ども」との関連性について触れられてはいないし、改変が推奨されるという方向での記述も見られない。⑥の「ビタミンの添加」については、本文に関連する記述はない。

主な語句・表現

[タイトル]

・問題冊子を参照のこと。
◇ allergy 図「アレルギー」

[第1段落]
(Nowadays
millions of ...)

◇ life-threatening 図「生命を脅かす；生命にかかわる」
◇ packaging 図「パッケージ；包装紙」
◇ ingredient 図「成分；原料」
◇ namely ... 「すなわち…」
◇ avoid them getting sick 「彼らの具合が悪くなるのを避ける」 avoid - ing は「-することを避ける」という意味で、ここでの them は動名詞 getting の意味上の主語を示している。

[第2段落]
(So why are ...)

◇ flag 圖「…に印をつける」
◇ remembering it 「それを覚えていて」 分詞構文。
◇ immune system 「免疫系；免疫機構」
◇ 'soldiers' that attach to cells and wait for the offensive material to enter the body again 「細胞に付着して攻撃的物質が再び身体に入るのを待つ『兵士たち』 免疫反応における抗原に対抗する抗体が、「兵士」にたとえられている。

- ◇ When it does 「それが実際に起きると」 ここでの it は代名詞として the offensive material の、does は代動詞として enters the body again の代用となっている。
- ◇ which actually irritate our skin, or make us cough or our noses run 「それは実際には、我々の皮膚に炎症を起こさせたり、我々に咳をさせたり我々の鼻水を流れさせたりする」 非制限用法の関係代名詞 which が導く、chemicals の補足説明となる節。irritate は「…に炎症を起こさせる」という意味。or でつながれた us cough と our noses run は、それぞれ「make O +〈原形〉」の「O +〈原形〉」にあたり、noses run とは「鼻水が出る」ことを意味する。

[第3段落]
(Though allergies
can ...)

- ◇ have something to do with ... 「…といくらか関係がある」
- ◇ milk-substitute ㊦ 「ミルクの代用品 [代替品]」
- ◇ be at risk of -ing 「-する危険がある」
- ◇ process ㊦ 「〈食品〉を加工 [調整] する」

[第4段落]
(Being too clean,
...)

- ◇ presumably ㊦ 「おそらくは；たぶん」
- ◇ spotless ㊦ 「清浄 [清潔] な」
- ◇ keep ... out / keep out ... 「…を中に入れない [締め出す]」
- ◇ Not playing in nature or getting dirty can mean ... 「自然の中で遊んだり汚れたりしないことは…を意味し得る」 Not に続く playing と getting が and でつながれた否定形の動名詞が can mean の主語として働いており、mean の直後には、その目的語となる名詞節を導く接続詞の that が省略されている。
- ◇ children's developing bodies lose the chance ... and therefore grow lazy and become insufficiently prepared 「子どもの発達中の身体は…機会を失い、したがって怠惰になり十分に準備ができなくなる」 lose, grow, become という3つの現在形の動詞が、2つの and によってつながれている。
- ◇ surface ㊦ 「表面化する；明るみが出る」
- ◇ waste ㊦ 「排泄物」

[最終段落]
(Some scientists
believe ...)

- ◇ do harm 「害を与える」
- ◇ defense ㊦ 「防衛機構」 病原菌に抵抗する防衛反応のこと。
- ◇ distance O from ... 「O を…から遠ざける」
- ◇ fan ㊦ 「送風機；換気扇」
- ◇ engineer ㊦ 「〈遺伝子〉を操作する」

[ポスター]

- ◇ manufactured ㊦ 「(工業的に) 生産された；加工された」
- ◇ possible ㊦ 「後ろの名詞を修飾して」 「…の候補になる […となる可能性のある] もの」

[設問文・選択肢]

- ◇ as explained in the passage 「本文で説明されているように」 接続詞の as の直後には it [= the reason] is を補うことができる。
- ◇ supposedly ㊦ 「おそらくは；たぶん」
- ◇ vulnerable ㊦ 「脆い；脆弱な」
- ◇ tackle ㊦ 「〈問題など〉に取り組む [立ち向かう]」

第5回

実戦問題 解答・解説